



早いもので年末年始を迎えます。大晦日やお正月など日本の文化や行事を知るよい機会となると思います。一方で、新型コロナウイルス感染症に加え、インフルエンザなどの病気が流行しやすい時期です。ご家庭でも年末年始の過ごし方を話題にされていることと思います。健康管理や防犯、防災もぜひ話題に加えていただけると幸いです。猿渡っ子が「自分の身を自分で守る」意識を高めてくれることを、そして、新年を気持ちよく迎え、これからも健康で安全な生活を送り、ますます頑張り、成長してくれることを願っています。

学習発表会・授業参観を行いました

11月25日（金）第5時限に、学習発表会（3年生）・授業参観（4・5・6組、1、2、4～6年生）を行いました。今回の参観は、入れ替わり制のない参観形態とさせていただきました。保護者の皆様には静かに参観していただきました。猿渡っ子と保護者の皆様の安全と健康への配慮をいただき、感謝しています。

3年生は学習発表会を行いました。音楽「心にひびくハーモニー」をテーマに、リコーダー演奏「ひまわりの約束」と二部合唱「大切なもの」を披露しました。思いをこめた素晴らしい演奏と歌声が体育館に響き渡りました。

4・5・6組、1、2、4～6年生は、道徳の授業を行いました。社会生活の決まりや正しいと判断したことを行うこと、相手の考えや立場を理解して支え合うことなどをテーマに意見を出し合い、学年ごとの発達に応じて自己を見つめ、生き方について考えることができました。



【3年生「心にひびくハーモニー」】



【4・5・6組「いじわるコンキチ」】



【1年生「手話に親しもう」】



【2年生「こんなとき どうするかね」】



【4年生「雨のバスでいりゅう所で」】



【5年生「同じでちがう」】



【6年生「しあわせ」】

オンラインによる市内一斉授業を行いました

11月29日（火）10時30分～12時に、知立市内小学6年生・中学1年生を対象としたオンラインによる市内一斉授業を行いました。まず、広島よりお招きした被爆体験伝承者の方の講



【平和の大切さを訴える児童】

話を聞きました。講話の内容は、11歳で原爆孤児となった方の体験談です。被爆された方の証言については、たくさんの資料がある一方で、原爆孤児のことはほとんど知られていないのだそうです。体験談をお話しされた方は、「原爆孤児を生み出すような世の中にしないために自分たちに何ができるか考えてもらうきっかけになってくれたら」との思いから伝承者の方にお話をされたのだそうです。

子どもたちは講話を真剣に聞き、伝承者の方に質問したり他校児童生徒の意見を聞いたりして、平和への思いや自分たちの生き方について考えることができました。子どもたちは、次のような感想をタブレットにまとめていました。

- ・「今、当たり前のようにご飯を食べたり、勉強したり、休み時間に楽しく遊んだりすることが昔は当たり前じゃなかったんだなと思いました。この授業を通して今ある幸せを大事にして生きていこうと思いました。」
- ・「戦争は繰り返してはいけないと思いました。お話にもあったように、自分たちの時代は自分たちで開いていくのがいいと思いました。」

校内マラソン大会を行いました。

12月14日（水）9：20～11：30に校内マラソン大会を行いました。前日の13日が雨天のため、1日延期しての実施となりました。気温がなかなか上がらず、風も強い中での大会となりました。体育の授業や朝の駆け足などで体力や走力を伸ばした猿渡っ子は、寒さや風邪にも負けない力強い走りを見せてくれました。

走り終わった後には、PTAからのお菓子プレゼントがありました。猿渡っ子は走り終えた達成感にあふれた笑顔でお菓子を受け取っていました。たくさんの保護者の方に、応援をいただきました。ありがとうございました。猿渡っ子は応援を力にして、全力を出し切ることができたと思います。また、PTAでお菓子プレゼントの準備や配付、当日の立ち番等をしていただきました。ありがとうございました。おかげでマラソン大会が無事に実施でき、実り多いものになりました。今後ともよろしくお願いします。



【1年生男子】



【2年生女子】



【3年生男子】



【4年生女子】



【5年生男子】



【6年生女子】